

令和4年1月吉日

令和3年度 厚木市に対する要望書

公益社団法人
神奈川県宅地建物取引業協会
県央支部
政策推進委員会

神奈川県宅建政治連盟
県央地区連盟

記

1. 狭あい道路について（継続要望事項）
2. ごみの戸別収集について（継続要望事項）
3. 市街地交通集中による渋滞の緩和策に対して（継続要望事項）
4. 市街化・市街化調整・土地用途区域の見直しなどに対する推進及び宅建協会との連携、協力要請について（新規要望事項）

以上

1. 狭あい道路について（継続要望事項）

例年に続き新型コロナウイルスの影響で、意見交換会の実施には至らなかったですが、厚木市道 A-248 厚木郵便局南側の路線の調整については厚木市職員のみならずと宅建協会とで協働するきっかけができ、ありがとうございました。

各路線において境界立ち会いや用地交渉など継続されていますが、引き続き整備促進のために宅建協会でもできる限りの協力・対応をしたい所存です。

昨年続き、下記路線について進捗を教えてくださいたく存じます。また、課題等がございましたら情報共有いただき、ご協力したいと考えています。

① 重要路線のうち下記路線の整備促進（渋滞緩和や歩行者安全確保のため）

ア) 厚木市道 2-03 もみじ通り東から国道 129 号線交差点に向かう路線

イ) 厚木市道 2-04 田村堀通南から「あつぎ大通り」に合流する路線

ウ) 厚木市道 A-248 厚木郵便局南側の路線

② 宅地建物取引業協会県央支部と厚木市の意見交換会の開催

※狭あい道路などの用地買収に関して、民間業者との提携実現

以上につきまして、ご見解やご回答をいただけますと幸いです。

2. ごみの戸別収集について（継続要望事項）

以前よりゴミの戸別収集、有料化については超高齢化社会、ごみの減量、ごみ紛争回避などの諸問題に対応する為、有効な方法として継続的に要望させていただいております。

令和元年より、金田、小野、松蔭台の3地区において、もえるゴミの戸別収集モデル事業として戸別収集の試行が行われ、もえるゴミを一週間に2回戸別収集し、資源ごみ等は集積場にて2回収集をしたことをお聞きしています。

戸別収集の試行の中で、道路事情により収集車の小型化など諸問題があり、現状の集積場も併用する等、今後を検討中と伺っております。

将来的には、そこで得られた成果や課題をふまえ、今後の厚木市全域においてゴミの戸別収集・資源ごみ等の収集の方法等・有料化が進むことが考えられます。

つきましては、今後特定開発事業開始時のゴミ集積場設置基準の見直しを行い、条例の改正により設置基準の廃止を要望します。

3. 市街地交通集中による渋滞の緩和策に対して（継続要望事項）

昨年に引き続き、下記路線について進捗を教えいただきたく存じます。また、課題等がございましたら、情報共有いただきご協力したいと考えています。

③ 厚木市道 A240(厚木市文化会館前交差点)

朝夕の交通混雑解消のための左折レーン検討状況

④ 厚木市道 2-03(もみじ通り東から国道 129 号線に向かう路線)

道路拡幅のために着手された測量の進捗状況等

⑤ 厚木市道 2-04(田村堀通南から「あつぎ大通り」に合流する路線)

狭あい道路とも重複しますが、測量や事業着手の見込みなど

以上につきまして、ご見解やご回答をいただけますと幸いです。

4. 市街化・市街化調整・土地用途区域の見直しなどに対する推進及び宅建協会との連携、協力要請について（新規要望事項）

厚木市開発審査会提案基準の大幅な見直し・緩和を要望いたします。

地元工業業者の事業拡張推進に向けて、厚木市内に於いての工場用地等確保ができるような基準の見直し・緩和を要望いたします。